

平成25年行政事業レビューシート

(復興庁)

事業名	緊急スクールカウンセラー等派遣事業(復興関連事業)		担当部局庁	復興庁		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度～未定		担当課室	統括官付参事官(予算・会計担当)		参事官 大野 秀敏		
会計区分	東日本大震災復興特別会計		政策・施策名	復興施策の推進 東日本大震災からの復興に係る施策の推進				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計画、通知等	東日本大震災からの復興の基本方針				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災により被災した児童生徒等の心のケアの充実を図るため、被災地等へスクールカウンセラー等を緊急的に派遣し、もって被災した児童生徒等が安心して学校生活を送ることができるよう、教育相談体制を整備するものである。 加えて、被災地等での新たな課題に対応するため、高校生への進路指導・就職支援を行う緊急進路指導員、特別支援学校における外部専門家、生徒指導アドバイザーの活用を実施する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	以下の者を被災地等へ派遣し、被災した幼児児童生徒等の心のケアの充実を図る。 ・スクールカウンセラー ・スクールカウンセラーに準ずる者 ・緊急進路指導員 ・作業療法士(OT)・理学療法士(PT)・言語聴覚士(ST)・児童精神科医等の外部専門家 ・生徒指導アドバイザー							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算			4,702	3,913	3,910	
		繰越し等			-	-		
		計			4,702	3,913	3,910	
	執行額			2,941				
	執行率(%)			62.5%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	東日本大震災で被災した自治体等からのスクールカウンセラーの派遣に関する要望に対する対応率		成果実績			100	100	100
			達成度	%		100	100	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	被災幼児児童生徒等を受入れ、心のケアの対応が必要とされる自治体等への委託件数		活動実績			74	91	-
			(当初見込み)			( 78 )	( 80 )	95
単位当たりコスト	委託費1件あたりコスト 32,318千円		算出根拠	2,941百万円/91都道府県・市町村等(実績)				
平成25・26年度 予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	緊急スクールカウンセラー等派遣事業委託費	3,913百万円	3,910百万円					
	計	3,913百万円	3,910百万円					

事業所管部局による点検					
	項目	評価	評価に関する説明		
国 必 要 投 入 の	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	被災した幼児児童生徒等に対する長期的視点に立った心のケアの重要性については、各方面より強く要望を受けているところ。復旧・復興支援事業は、国が率先して実施すべきものであり、極めて優先度の高い事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○			
事 業 の 効 率 性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	本事業は募集から契約まで、企画競争にて適切な事務処理を行っている。また、被災地等の要望を踏まえ、負担軽減を図る観点から全額国庫負担としているほか、委託対象を拡げるなど、被災地の幅広いニーズに応えられる仕組みとし、1件あたりのコストの削減にも努めている。 本事業の経費は、大半がスクールカウンセラー等の配置等にかかる経費であり、それ以外では研修会実施に必要な会場代や資料代等であり、真に必要なものに限定されている。 なお、不用が生じた理由としては、被災地等のすべての要望に応えられるよう必要な予算を緊急的に措置した一方、自治体において当時必要な派遣計画を立案したところ、結果的に予算額と執行額に乖離が生じたためである。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。	○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○			
事 業 の 有 効 性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	喫緊の課題であることから、国の直轄事業(委託事業)として実施する本事業の手法は、全国的に実績をあげるにはもっとも適した効果的な手法である。加えて、自治体等からのスクールカウンセラーの派遣に関する要望にはすべて対応しており、事業の実施においては、各自治体等において迅速かつ実効的な対応が可能である。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○			
重 複 排 除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	○	また、類似事業として、「学校・家庭・地域の連携協力推進事業(スクールカウンセラー等活用事業(補助事業))」があるが、当該スクールカウンセラーの緊急派遣事業は東日本大震災により被災した幼児児童生徒等を対象にしており既存補助事業とは明確に区分されている。		
	事業番号	類似事業名			所管府省・部局名
	0023	学校・家庭・地域の連携協力推進事業			文部科学省生涯学習政策局社会教育課
点 検 結 果	東日本大震災により被災した幼児児童生徒等の心のケアや、教職員・保護者等への助言・援助、学校教育活動の復旧支援、福祉関係機関との連携調整等、様々な課題に対応する本事業は、他の事業に比べても最優先で実施すべき事業である。また、限られた予算内で、選りすぐった事業となるよう、平成24年度より、第三者委員会による審査を実施するなど、改善を図っているところである。 なお、執行に関しては、早期執行に努めるとともに、平成24年度途中においても、被災者への支援に柔軟に対応することができるよう、事業の随時募集を行った。				
外部有識者の所見					
行政事業レビュー推進チームの所見					
事業内容の改善	被災した児童生徒等の心のケアの充実や、教育相談体制の整備などは、未だ被災地・被災者のニーズや復興に資する必要性の高い事業であるが、震災発生後の状況の変化を踏まえ、事業規模の見直しを行うことが適当である。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
縮減	平成24年度の執行実績を踏まえ事業規模の見直しを行い、減額のうえ平成26年度予算要求を行った(前年度比約▲300万円)。				
備考					
○東日本大震災からの復興の基本方針 <a href="http://www.mext.go.jp/b_menu/boshu/detail/_icsFile/2012/06/01/1321676.2.pdf">http://www.mext.go.jp/b_menu/boshu/detail/_icsFile/2012/06/01/1321676.2.pdf</a>					
○教育振興基本計画 <a href="http://www.kantei.go.jp/jp/kakugikettei/2013/_icsFiles/afieldfile/2013/06/20/20130614-01.pdf">http://www.kantei.go.jp/jp/kakugikettei/2013/_icsFiles/afieldfile/2013/06/20/20130614-01.pdf</a>					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年		平成23年	平成24年	26	

**資金の流れ**  
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

復興庁  
4,702百万円

【文部科学省へ移替え】

文部科学省  
2,941百万円

【公募・委託】

緊急スクールカウンセラー等派遣事業の実施  
2,941百万円  
都道府県・政令市等(全89機関)

A. 再委託有り 2,020百万円 都道府県・政令市等(全16機関)	B. 再委託なし 921百万円 都道府県・政令市等(全73機関)
--	--

【学校を支援するためのスクールカウンセラー等の派遣】

【再委託】  
C. 緊急スクールカウンセラー等派遣事業の実施  
258百万円  
都道府県・政令市等(16機関)から再委託(全65機関)

(宮城県教育委員会の場合)

文部科学省

【公募・委託】

A. 緊急スクールカウンセラー等派遣事業の実施  
867百万円  
宮城県教育委員会

【学校を支援するためのスクールカウンセラー等の派遣】

【再委託】

宮城県教育委員会から再委託(全13機関) 計34百万円

C. 緊急スクールカウンセラー等派遣事業の実施

石巻市 12百万円	女川町 6百万円	角田市 3百万円
塩竈市 3百万円	多賀城市 2百万円	登米市 2百万円
大崎市 2百万円	気仙沼市 1百万円	栗原市 1百万円
大和町 1百万円	柴田町 1百万円	涌谷町 1百万円
岩沼市 1百万円		

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない。

A.宮城県			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
報酬	スクールカウンセラー等報酬	565			
旅費	スクールカウンセラー等旅費	184			
再委託費	再委託費	35			
借損料	スクールカウンセラー等派遣用タクシー代	34			
保険料	スクールカウンセラー社会保険料	26			
諸謝金	連絡協議会、研修会の講師謝金等	20			
印刷製本費等	連絡協議会、研修会の資料印刷費、消耗品費、通信運搬費等	2			
計		867	計		0
B.山形県			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
報酬	スクールカウンセラー等報酬	116			
保険料	社会保険料	20			
旅費	スクールカウンセラー等旅費	19			
計		155	計		0
C.石巻市			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
報酬	スクールカウンセラー等報酬	10			
旅費	スクールカウンセラー等旅費	1			
保険料等	社会保険料、通信運搬費、消耗品費等	1			
計		12	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックごと  
 に最大の金額が  
 支出されている者  
 について記載す  
 る。費目と使途の  
 双方で実情が分  
 かるように記載)

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない。

支出先上位10者リスト

A. 緊急スクールカウンセラー等派遣事業の実施(再委託あり)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	宮城県	緊急スクールカウンセラー等の派遣	867	企画競争	—
2	福島県教育委員会	緊急スクールカウンセラー等の派遣	494	企画競争	—
3	岩手県	緊急スクールカウンセラー等の派遣	374	企画競争	—
4	株式会社JMC	緊急スクールカウンセラー等の派遣	116	企画競争	—
5	国立大学法人浜松医科大学	緊急スクールカウンセラー等の派遣	37	企画競争	—
6	一般社団法人社会応援ネットワ	緊急スクールカウンセラー等の派遣	30	企画競争	—
7	学校法人国際大学国際大学グローバル・コミュニケーション・センター	緊急スクールカウンセラー等の派遣	23	企画競争	—
8	宮城県知事部局	緊急スクールカウンセラー等の派遣	16	企画競争	—
9	福島県知事部局	緊急スクールカウンセラー等の派遣	16	企画競争	—
10	有限会社アートリンクス	緊急スクールカウンセラー等の派遣	5	企画競争	—

B. 緊急スクールカウンセラー等派遣事業の実施(再委託なし)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	山形県	緊急スクールカウンセラー等の派遣	155	企画競争	—
2	特定非営利活動法人NPOカタリバ	緊急スクールカウンセラー等の派遣	80	企画競争	—
3	一般財団法人夢現エデュテイメント	緊急スクールカウンセラー等の派遣	62	企画競争	—
4	茨城県教育委員会	緊急スクールカウンセラー等の派遣	59	企画競争	—
5	学校法人国際学園	緊急スクールカウンセラー等の派遣	49	企画競争	—
6	仙台市教育委員会	緊急スクールカウンセラー等の派遣	45	企画競争	—
7	株式会社セーフティネット	緊急スクールカウンセラー等の派遣	43	企画競争	—
8	一般社団法人子どものエンパワメントいわて	緊急スクールカウンセラー等の派遣	39	企画競争	—
9	一般社団法人日本臨床心理士会	緊急スクールカウンセラー等の派遣	26	企画競争	—
10	東京都教育委員会	緊急スクールカウンセラー等の派遣	25	企画競争	—

C. 緊急スクールカウンセラー等派遣事業の実施

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	石巻市	緊急スクールカウンセラー等の派遣	12	—	—
2	女川町	緊急スクールカウンセラー等の派遣	6	—	—
3	角田市	緊急スクールカウンセラー等の派遣	3	—	—
4	塩竈市	緊急スクールカウンセラー等の派遣	3	—	—
5	多賀城市	緊急スクールカウンセラー等の派遣	2	—	—
6	登米市	緊急スクールカウンセラー等の派遣	2	—	—
7	大崎市	緊急スクールカウンセラー等の派遣	2	—	—
8	気仙沼市	緊急スクールカウンセラー等の派遣	1	—	—
9	栗原市	緊急スクールカウンセラー等の派遣	1	—	—
10	大和町	緊急スクールカウンセラー等の派遣	1	—	—